

WING NEWS



Shigeo Itabashi



**HONDA FLYING CLUB
HONDA FLYING SCHOOL**

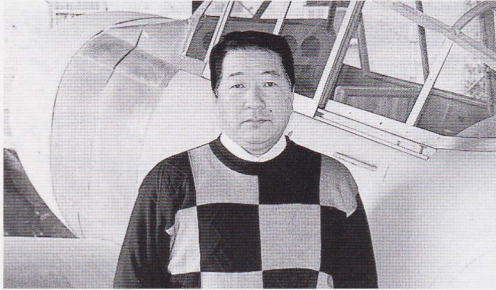
160

**2000
FEB.**

新年あけまして

おめでとうございます

ホンダフライングクラブ会長 濱尾 豊



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

初飛行は如何でしたでしょうか、昨年来のクラブ行事も、皆様のご協力により順調に進んでおります。

目玉行事のフライト補助金もこの度達成し、終了致しました。又、昨年は全ての月で前年

同月よりフライト時間を増やす事が出来ました。

テーマの「飛行場に遊びに行こう」が、達成出来たものと嬉しく思います。

2000年のテーマは、「故郷を飛ばう」です。前回の理事会に於いて2000マイル日本一周クラブ員リレーフライトの提案があり、忘年会の席で発表したところ、大きな反響がありました。来年度も決まった年中行事の他にも、魅力的な行事を加えて皆様に満足していただけるように、役員一同努力を致しますので、今年も宜しく願い申し上げます。

あけましておめでとうございます

本田航空㈱代表取締役社長 津田勇介



あけましておめでとうございます。

クラブ員の皆様には、ミレニアム／2000年の元旦をご家族ともども清々しい気持ちで迎えられたことと思います。

昨年は多くのクラブ員の皆様に飛行場へ足を運んで戴き、飛行時間も2400時間、前年比130%と大変多く飛んでいただきまして、深く感謝申し上げます。

今年は21世紀まであと1年、20世紀最後の年ではありますが、皆様、ご存知の通り今世紀初頭の1901年にライト兄弟がグライダーで滑空に成功し、1903年には人類初の動力飛行が成功し、飛行機の歴史が始

まりました。

それから100年、航空機の発展はご承知の通りですが、今後、21世紀に入りハード面の発達はもとより安全をサポートする周辺環境の整備も一段と進みましょうし、航空機はもっともっと身近なものになってくると思います。

「数多くの航空機愛好者を育て、航空文化の向上に寄与する」と言うクラブ設立の主旨に沿いまして、私共も皆様と共に夢多い時代に向かって着実に歩みを進めてまいりたいと存じます。皆様方にも今年一年安全に十分お気をつけて楽しく飛行して戴きたいと思います。おわりにあたりまして、御家族の皆様の本年の御多幸と御健勝をお祈り申し上げます。

ミレニアムの年頭をお祝いして！

本田航空(株)運航部長 近藤 眞



皆様、明けましておめでとうございます。ミレニアムの今年もあけ、1か月が過ぎようとしています。益々のご健勝の事と思います。フライト・ログ・ブックに、2000年の年号を、00年と書いて何となくこれでよいのか悩んでしまう、今日この頃です。

今年は、閏年でシドニー・オリンピックも開催され、私も4回目の年男となり何となく記念の年となりそうです。

航空関係では、今年の2月1日より、航空法及び施行規則の改定が成されています。航空法の目的が変わり、航空事業の免許が許可制となるなどやや大幅な変更となっています。機長の報告制度も、事故の報告に加えて新たに、オーバーラン等「事故が発生するおそれがあると認められる事態」が、報告の義務となりました。航空機に備えつける書類として航空図も追加されています。但し、航空図は携帯する航空図で、普通の物でよいと聞いています。詳しい改定内容につきましては、本田航空の私を含めた教官にお尋ね下さい。

この航空法改正に伴い、本田航空の運航規程も、改定しなければならず忙しい年になりそうです。

2月は、第4回冬期クラブ飛行競技会が開催されます。このやや風が強い季節にチャレンジする事も、技量向上に良い機会と思いますので、ぜひ皆様奮ってご参加下さい。

今年、クラブ会員の皆様益々のご発展をお祈り致しまして、ご挨拶とさせて戴きます。

コングラッチュレーションズ

教官から
ひとこと

●実地試験合格 事業用操縦士



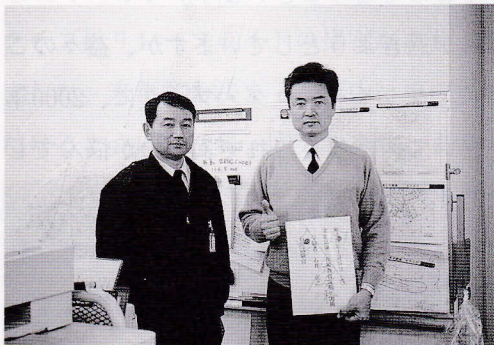
No.1946 成田直木さん
平成11年12月17日 JA3935

事業用操縦士実地試験合格おめでとうございます。何事もポジティブにそして積極的な日頃の姿勢が実地試験でもみごとに活かされました。

これからも次の目標に向けてがんばって下さい。

伊藤教官

教育証明

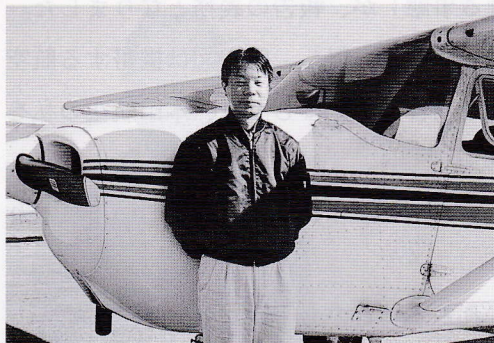


No.1980 石井正之さん
平成12年1月18日 JA4025

全日空の石井正之さんは昨年10月1日より約3か月半の期間、操縦教育証明訓練の為に本田エアポートで頑張りました。朝7時頃から夜8時頃まで勉強していた姿は本田航空の社員にも模範となりました。今後はアメリカのベーカーズフィールドの訓練所で技能審査員となるよう努力を続けられるようです。どうぞお体に気を付けて、益々御活躍して頂くようお祈り致します。

近藤教官

●ファーストソロ



No.5689 荒井勝彦さん
平成11年12月25日 JA3936

ファースト・ソロ・フライト、おめでとうございます。次の関門、エアワーク・ソロも順調に通過し、今後は270kmソロ・ナビゲーションに向けて頑張ってください。

大澤教官



●フライト補助制度終了

昨年6月より実施しておりましたフライト補助制度は、好評につきこの1月をもって目標金額100万円に到達し、終了しました。

2000年度はまた新たな企画を考えております。あと少しお待ち下さい。

●冬の飛行競技会に参加しませんか？

2月12日（土）～20日（日）、第4回冬期飛行競技会を開催します。課目はノーマル着陸、ノーフラップ着陸、270° スポット着陸×2です。採点は接地点のみです。競技日は期間内の都合の良い日を選んで前日までにお申し込み下さい。今年から、希望により2回目のチャレンジが可能となりました。採点はどちらか良い方を採用します。参加の為の練習フライトは10%OFF（30分以上）になりますから、ぜひ参加して下さい。詳細は同封しましたのでそちらを御覧下さい。

●クラブ会費納入へのお願い

口座残高の不足、その他の理由で会費納入が遅れている方がいらっしゃいます。2月下旬に個別に「支払いのお願い」を発送予定ですが心当たりの方はそれまでに納入をお願いします。お支払いされたのに、お願いが届きましたならば、失礼の段をお許し下さい。

●リノ エアレース 1999 公式ビデオ寄贈

ウイングニュース159号にエアレース体験記を寄稿していただきましたクラブ員柴田秀章様より、今度はリノエアレース1999の公式ビデオを寄贈していただきました。1階クラブルームへ置いておきますので、ご自由にご覧下さい。

なお、引き続き航空関係図書及びビデオの寄贈を受け付けています。よろしく願います。

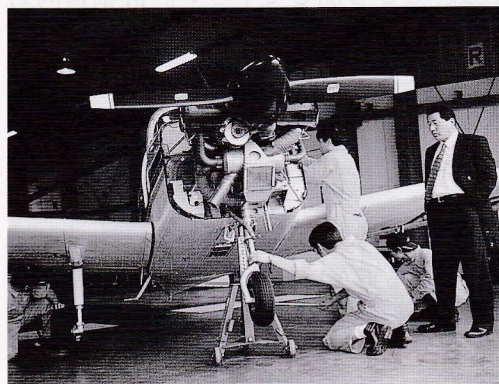
『燃料に水が入ったら？』

～事故調査委員会の活動～

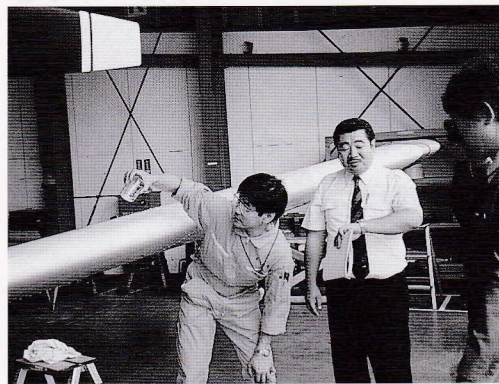
平成11年6月18日本田航空に航空事故調査委員会の方々が来社されました。目的は『実験』でした。

平成11年5月29日、三保飛行場においてFA200が離陸上昇中にエンジンが不調となり不時着水するという事故がありました。事故原因として燃料への水分の混入が考えられたため、同型機を使用しての水分混入試験を行うことになったのです。実験機として、本田フライングクラブ濱尾会長が航空の安全のためならと快く、御自分のFA200「JA3823」を提供されました。

実験目的は「どのくらい燃料に水が入ったらエンジンが止まるのか？」を実証することでした。当初は地上でエンジンを駆動させ、混入する水量をだんだん増やして、どの位入れたらエンジンが不調または停止するかを実験する予定でした。しかし事故調査委員会と富士重工の技術者と本田航空の整備士とで実験方法を打ち合わせをしたところ、エンジンをかけてしまうとキャブレーター内に水が残留し抜き取りが困難となる恐れがあることが分



慎重に上昇姿勢にセット



水を注入中

かり、方法を変更しました。実際の実験ではフューエルポンプを作動させ、キャブレーターに行く前の系統をはずし、そこから燃料と水をドレインすることになりました。

さて、実験は第3格納庫で行われました。JA3823は離陸上昇姿勢とほぼ同じ角度（約10度）までジャッキアップされ、合計1リットルの水が左翼から投入されました。少し時間をおいて、フューエルポンプを作動させたところ、最初は系統内にあった燃料が、そのあとは水がどんどん出てきて一時は系統内が水で満たされてしまった状態であったと思われるほどでした。その後は水と燃料が混ざった状態で排出され、何回かに分けて計測を繰り返しました。さらに各ストレーナー及びドレイン口からも水抜き操作を徹底的に実施したところ、最終的には約950ccの水が排出されました。

実験結果は、ウイングレベルの上昇姿勢の状態において、水1000ccを左の翼に混入した場合、翼タンク内には約230ccの水が残り、

残りの大部分の水はエンジンの方に流れ出ることが分かりました。またタンク及び系統内に残った水は、機体を水平にし、パイロットが通常飛行前に実施する水抜きにより取り出し計測したところ、エンジンに流れた水と合わせると約950ccになりました。つまりFA200での実験結果によると、

①翼タンク内に230cc以上の水が混入した場合上昇中エンジンが不調になる可能性がある。

②飛行前に水抜きを完全に実施しても約50cc以下の水は残留する。

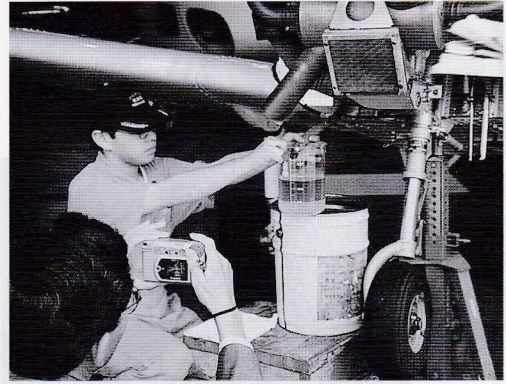
ということでした。(ただし富士重工の方の話ではこの程度の残留水分があっても飛行中に水分がエンジンに到達する可能性はないそうです。)

事故調査報告書99-5(平成11年9月24日)によれば、「燃料系統中に排出されない水分が残存していて、離陸後の上昇中にそれらがエンジンに達した可能性が考えられるが、機体が水没し、未回収であるため原因を明らかにすることはできなかった。」となっています。

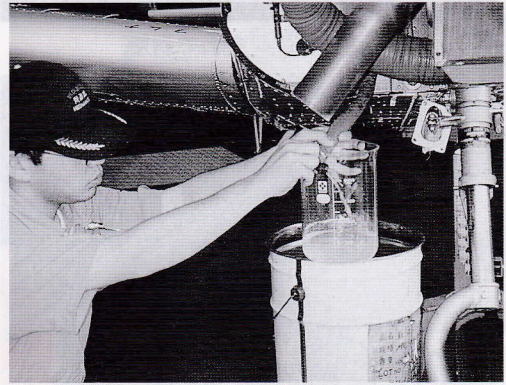
今回初めて航空事故調査委員会の皆様の、事故原因を究明し再発を防ごうとする熱意と努力を見ることができ、あらためて安全に空を飛ぶ責任を感じました。この内容は航空事故調査報告書に掲載されています。年2回のクラブの安全講習会などでもご紹介していますが、再度読み直してみてもいいでしょうか。

また飛行前点検における水抜きはサンプラーカップで確実に水がないことを確認して飛行しましょう。大量に水が入っている場合はサンプラーカップの中が全て水になりガソリンとの区別が出来ないこともありますので、色やにおいに注意する必要があります。完全には抜ききれないにしても、飛行に影響のない程度には水分を排除することが出来るのです。

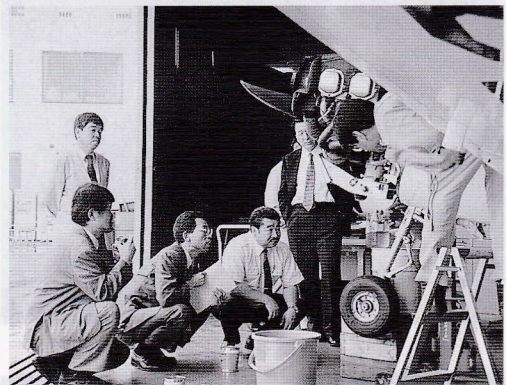
最後に、FA200の中に残った50ccの水が気になる方もいらっしゃるでしょう。これは整備が各系統を分解し、点検、清掃を行い排除いたしました。安全に飛んでいただけるように復旧し、濱尾会長にお返ししましたのでご心配なく。



燃料と水が出てきた



全部水です

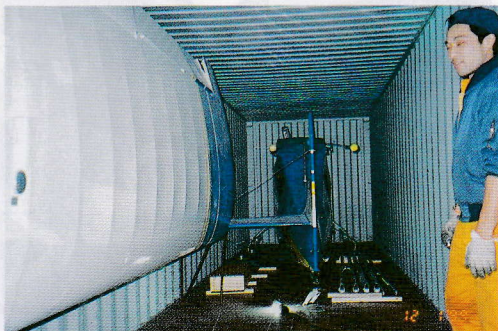


航空事故調査委員会の皆様と濱尾会長

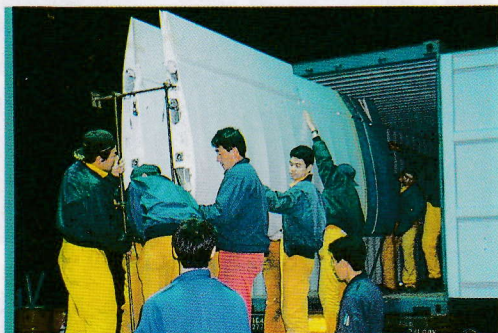
新型機が着きました



長いコンテナで到着



奥が胴体、左壁に主翼が固定されています



まず主翼を出して……



次に胴体。人海戦術です。

●シタブリア

まず1機目は『アメリカチャンピオン式7 GCBC型、シタブリア、JA771C』です。この機体はオーナーの矢部佳桂弘さんが、去年の9月に自らアメリカウィスコンシン州まで受領に行かれました。12月初旬にアメリカから船便で届き、日本国内では3機目、アメリカチャンピオン式という名前になってからは1機目の機体です。

この『シタブリア』の面白い点はなんといっても尾輪式で操縦席がタンデムシート、機体が羽布張り、コントロールはスティックだという点です。そう、アメリカではA類でアクロバットが可能な機体なのです。『シタブリア』という名前はアクロバティックの英語つづりの逆さ読みなのです。ただし日本ではN類のみの運用になっていますので、アクロは出来ません。でも制限荷重倍数限界はなんと+5.0G、-2.0Gなのです。

最大離陸重量は1800ポンドと軽〜い機体で搭乗者は2名です。燃料ゲージは翼の付け根から直読式になっていて、胴体側の透明なドーム状の窓から見る事が出来ます。

写真はコンテナで本田に到着したところです。荷おろしは細長いコンテナに嚴重に固縛されていたため約3時間あまりかかりました。どうやって載せたの？ と思ってしまうほどでしたよ。現在組立は終了し、試験飛行を実施中、2月初旬には耐空検査を受ける予定です。



おつかれさまー



シタブリア 全景



シタブリア コックピット。タンデムのスティックです

●セスナ206H

次の機体は『セスナ206H』です。本田にあるC206はF型とG型で、このH型は日本では1号機になり、こちらも輸入新規の機体です。川鉄商事(株)からの依頼で、12月より組み立て・新規耐空検査作業を本田で実施しています。

この機体の特徴は、GPSが標準装備されていること！ やっぱり時代はGPSなのですね。エンジンもコンチネンタルからライカミングになり、520から540と大きくなりました。機番は『JA206H』となる予定です(今はまだNナンバーになっています)。



C206Hこちらは出しやすいみたいです



右翼が無い！



バケツ入りプロペラ



C206Hコックピット。GPS標準装備

《特別寄稿》

日米の架け橋として

在日米軍横田基地
Airfield Management Specialist

南湖慶太

先日はホンダフライングクラブのご好意により、レーダー管制官と共に忘年会にお招きいただき、クラブの方々のみならず、本田航空やオーナー会の方々ともお話をする機会に恵まれました。北関東の空を共に飛び回る者として、運航・管制の両面からとても有意義な時間を過ごすことができました。この場をお借りして皆様に厚く御礼申し上げます。



安全講習会

訓練水準の向上と安全運航の継続を主眼として昨年より飛行訓練部と名称を改めた我々にとって、ホンダさんは日本の方式に対する疑問を解き明かしてくれる「最寄り」の良きアドバイザーとして、また、北関東での航法訓練時には目標点や代替地に設定させていただいたり、お世話になりっぱなしの感すらいたしますが、これからもよき隣人としてのお付き合いをいただければ幸いと存じます。

FAA基準の訓練基地でありながらも日本の空を飛ばなければならない我々と、祖国の空を飛びながらも米国人の管制官と交信しなければならない皆様が、相互の交流を通じて日米のジェネラルアビエーションの架け橋となることができれば、お互いの歴史に大きな一歩を記すことができると信じてやみません。

本年も皆様にとりまして素晴らしい一年になりますようお祈り申し上げますと同時に、



カンパニー！



おめでとう、ビンゴ1位2位

「シスターズコードロン」としてこれからも末長いお付き合いをさせていただけるように
お願い申しあげ、新しき年のご挨拶とさせていただきます。



訓練は無駄であってほしいものです

～社内緊急対処訓練実施～

昨年12月中旬、本田航空では従業員を対象に、化学消防車の取り扱い及び航空機
消火訓練を実施しました。毎年消火訓練は実施していますが、今回も実際に化学消
防車を使用した泡消火訓練や、携帯消火器を使用した消火訓練も行われました。

いざという時のための従業員の緊急対処訓練は不可欠ですが、永遠に必要な無いこ
とを願っています。



ホンダエアポート周辺のおいしい店 No.34

イタリア料理の店

「リストランテ ピッコロフューメ」

TEL 048-773-0288

営業時間 11:00AM~11:00PM 駐車場完備

今回皆様にご紹介するのは、上尾に開店した本格イタリア料理の店「リストランテ ピッコロフューメ」です。

ランチタイムメニューとしては、パスタ・パエリア等のセットメニューが850円とお手頃価格でご賞味いただけます。又、ランチにもちょっとアルコールをという方には、ランチビール・ランチワインがそれぞれ200円で提供されています。

ディナータイムには、“ローマの休日コース1,700円”、“ロミオとジュリエットコース2,500円”があり、どちらも本格的なイタリア料理が堪能できます。その他、各種のアラカルトも評判です。

本田航空の従業員の間でも人気の店となっております。ホンダエアポートへお越しの際は、是非一度ご利用下さい。



新入会員紹介

(敬称略)

フライングスクール

5712 山田 伊子 H12. 1. 9

フライングクラブ

1981 西川 浩倫 H11.12. 6

1982 志鳥 學修 H11.12.24

USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

3月中に切れる方

小野寺則行 H12.03.16

鈴木康之 H12.03.24

高柳昭夫 H12.03.29

4月中に切れる方

上野^{まさし}匡史 H12.04.23

神谷 朗 H12.04.27

松村文乃 H12.04.23

山元一世 H12.04.11

●申請に必要なもの

住民票（本籍地記載のもの、発行3ヶ月以内）……………1通

練習許可申請書（身体検査を受診する病院でお受取り下さい）……………1通

④申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

④身体検査は有効期限の1カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は1カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらすぐに、遅くとも有効期限の10日前までに、申請をお願いします。

写真（インスタントは不可）たて3cm×よこ2.5cm……………2枚

④写真の裏側にならず記名して下さい。

申請諸費用……………3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館）……………03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F）……………03-3452-4468

国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く）……………03-5757-1122

聖母クリニック（立川市羽衣町1-7-10）……………0425-22-5234

東海大学医学部付属東京病院（渋谷区代々木1-2-5）……………03-3370-2321



学 科 講 習

3月	
日付	科目
5日(日)	航 法 6
10日(金)	工 学 3
12日(日)	運航一般 1
19日(日)	法 規 4
24日(金)	気 象 1
26日(日)	空中操作 1

4月	
日付	科目
2日(日)	航 法 1
7日(金)	通 信 1
9日(日)	運航一般 2
16日(日)	B I F 2
21日(金)	法 規 1
23日(日)	空中操作 2

学科講習受講を希望される方は当日のPM5:30までに運航部(0492-99-1105)まで御連絡下さい。連絡が無い場合、休講となります。お手数ですがよろしくお願い致します。

学科講習携行品

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

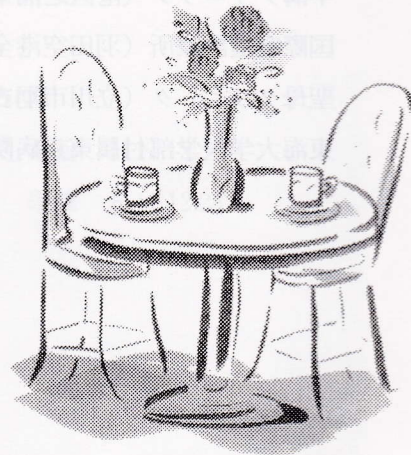
航空工学：航空工学入門 セスナ172取扱法又はセスナ172飛行規程、(あればシステム・スタディ)

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター
1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方
ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

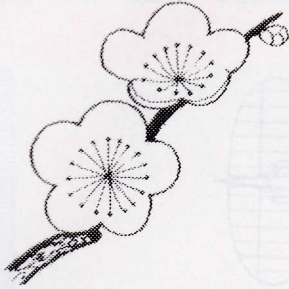
計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本



クラブ員の皆様へ



ウィングニュース 160号

発行者／

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

ホンダフライングクラブ事務局

Tel 0492-99-1105(代) 〒350-0141

表紙イラスト／板橋 繁男

● あけましておめでとうございます。新年早々不安定な天候が続いていますね。今年はよく当たる占いによると不安定な天候だとか。時間と精神にゆとりをもって、今年も大空と飛行機を楽しみましょう。ウィングニュースの新しいアイデア、寄稿もお待ちしております。どしどしお寄せ下さい。(小田嶋)

● 冬季クラブ大会に参加してみませんか。競技日は期間内で自分で選べますよ。申し込みも前日まででOK。賞品獲得率の高い競技会ですよ。

● 本田航空ではホンダフライングスクール入会希望者及びホンダ四輪車・二輪車購入希望者を御紹介いただいたクラブ員、スクール生の方に無料飛行券を進呈しております。(クラブ員本人が御購入される場合を含む)

海外ライセンスリフレッシュコース
有ります。

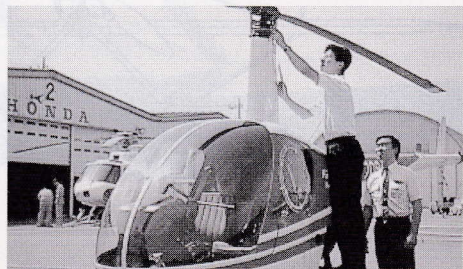
あ

な

た

の

- クラブ員・スクール生合わせて約500名が所属
- セスナC172及びロビンソンR22を使用してトレーニングします。
- 事業用操縦士コースも有ります。

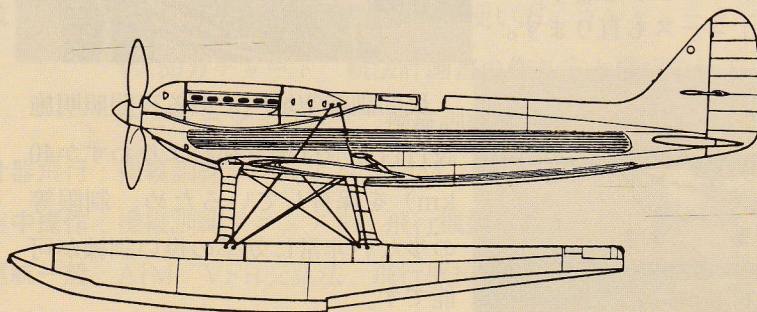
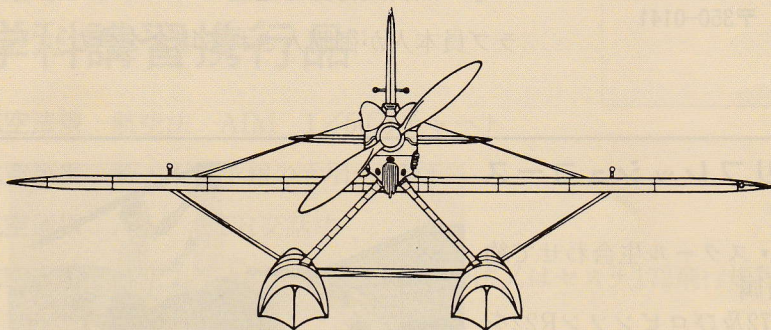
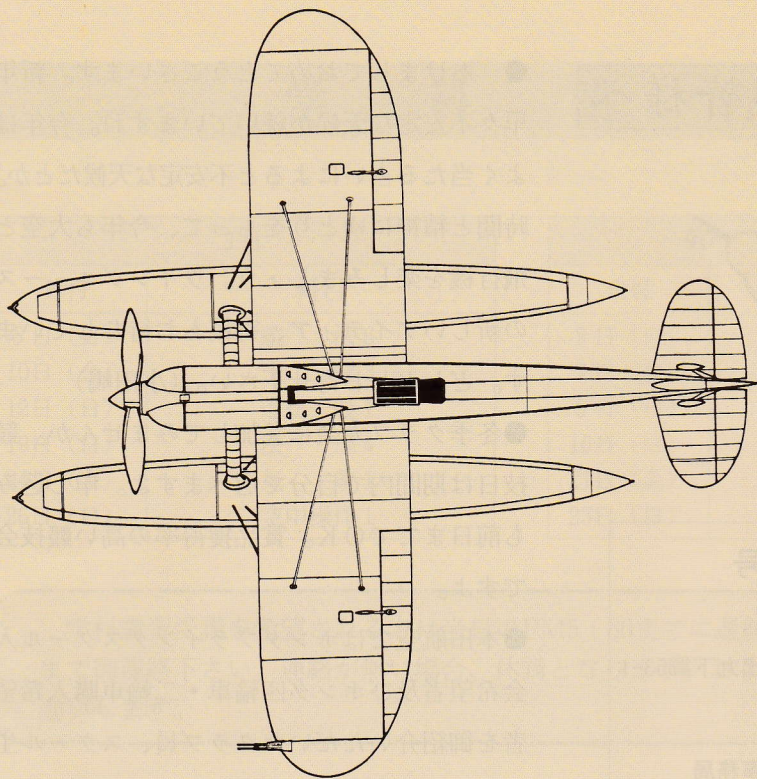


民間訓練空域内にある夜間照明施設付自社飛行場(都心よりわずか40km)を保有しているため、制限等の少ない非常に効率の良い訓練が可能です。

夢 を ホ ン ダ の 翼 で !

本田航空 0492-99-1111 〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1

ホームページ <http://www.honda-air.co.jp>



スーパーマリン S. 6 B

エンジン：ロールスロイス R 2,350 馬力 1基。全幅：9. 113.46m²，
自重：2,080kg，総重量：2,760kg，乗員：1名。
(1931年9月29日のシュナイダー・レースにて，
エンジンを2,600馬力にパワーアップし，3kmコース上で史上初の
時速400マイルを越す6,550km/hの速度記録を樹立した)。

